



弊社のイメージキャラクター
「ありがとうスター」

ありがとう 通信

vol. 15
2010 SPRING

平成22年4月15日発行

【発行】



株式会社 極東エレクトック

〒468-0056
愛知県名古屋市長天白区島田3-608-1
TEL: 052-804-0480
FAX: 052-804-0483

「ありがとう通信」では、
弊社の最新情報や
電気に関するお役立ち情報などを
お客様へ発信いたします。

Yes, We Can. はい、喜んで——。

特集 レイアウト変更の多い年度の始まりは要注意



身近に潜む思わぬ危険「電気火災」

お客様と電気の良い関係づくりを目指して E-電気・E-未来

もはや「知らない」では済まされません

【改正省エネ法】は今年4月より本格的に施行しています。

お客様の疑問・不安をズバツと解決! 電気設備のあれこれQ&A



電柱に「カラスの巣 監視中」とありますが、どういう意味ですか?
SOGとAOGの操作紐は、なぜ取り替える必要があるのですか?

当社からのお知らせ

- ・三菱VF-B形VCBの取り替えについてのご案内。
- ・3/1(月)に岐阜北ランチがオープンしました。
- ・MSS V3ソフトウェアの使い方について情報交換できる掲示板「V3フォーラム」を新設しました。

すべてのご縁に感謝して…
社長・三宅の

会
期

起きた事実は変えられない。
その後の対応で信頼を失うか
新たな絆がうまれるかが決まる。

全国各地から桜の便りが届き、新しい生命の息吹を感じる
4月。すっかり春めいてまいりましたが、みなさまはいかがお過
ごしでしょうか?

さて、昨年から今年にかけて、我が国の産業界をリードす
る尊敬すべき企業が、商品の不具合などによる問題で連日ユ
スに取り上げられています。世界中が認めるその品質と安全性
の高さは日本の誇りであり、それだけに今回のリコールの報道
は非常に残念でなりません。「安全が当たり前」という時代の
なか、保安管理業務において、24時間365日、お客様の安全
安心を守る当社も決して他人事とは思えませんでした。どん
な仕事も業務も、相手（お客様）があつてこそです。普段
から危険につながるシグナルを見逃さないことはもちろんです
が、何を機に大問題に発展するか予測できない今、まずは起
きた事実を受け入れること。そして、これまで信頼して下さ
ったお客様にどう向き合うかを考え、行動し続けることの大切
さを、今回の問題があらためて教えてくれたように思います。

さて、季刊発行だった『ありがとう通信』ですが、読んで
下さっているお客様に、より多くお役に立つ情報をお届けし
たい思いから、今号より隔月で発行することになりました。次
回は6月中旬の発行予定です。皆様からのご意見をもとに、
充実した誌面づくりを目指してまいりますので、今後ともよろ
しくお願い申し上げます。

2010年ステップアップ・安全スローガン (4/1~6/30)

交通安全スローガン

急ぐとも 一旦止まって 安全確認

安全作業スローガン

ちょっと待て! 焦らず慌てず 安全作業



もはや「知らない」では済まされません

【改正省エネ法】は今年4月より本格的に施行しています。

規制の対象となる事業者様は毎年1%以上のエネルギー効率の改善が必須に。

そもそも日本で“省エネ”に関する法律が制定されたきっかけは、1970年代に起きた2度のオイルショック。海外に多くのエネルギー資源を依存する日本は、限りある資源を有効に、効率よく利用するために「内外のエネルギーをめぐる経済的社会的環境に応じたエネルギーの使用の合理化に関する法律」=【省エネ法】を1979年に制定しました。ところが、昨今の世界規模の環境問題により「エネルギーの使用の合理化に関する法律の一部を改正する法律」=【改正省エネ法】を2008年に公布。2009年は準備期間としてプレ施行されました。

今回の改正における変更ポイントは、

- ・工場などの「事業“場”」ごとの規制が、「事業“者”」単位に変更。
- ・スーパーやコンビニエンスストアといった複数の事業所・店舗を持つ中小企業やフランチャイズチェーンも事業者として規制の対象になる。
- ・事業者全体（本社、工場、支店、営業所、店舗等）でのエネルギー使用量が原油換算で年間1500kl以上。

上記3点に該当する場合は、速やかに国に届け出て【特定事業者】または【特定連鎖化事業者】の指定を受けなければ、罰金等の罰則の適用もあります。

当社でも最近、お客様から“省エネ”についてのご相談をいただきますが、その多くは省エネ関連の設備や機器の見極め方についてです。やみくもに設備投資をするのではなく、まずは【改正省エネ法】の規制内容に該当するかどうか確認を。たとえ対象外であっても、全体のエネルギー使用量に加え、オフィスや廊下といった場所ごとの現状を把握し、問題点やムダを見つけ、どのように改善できるかを検討・実行することが先決です。

あなたは規制の対象？《YES》《NO》チェック

以下の対象分野に該当する事業場がある。

工場・事業場	・工場を設置して行なう者。 ・オフィスや小売店、飲食店、病院、ホテル、学校、サービス施設等すべての事業所を設置して行なう者。
輸送	・輸送事業者：貨物旅客の輸送を業として行なう者。※自家輸送を含む ・荷主：自らの貨物を輸送業者に輸送させる者。※自家輸送を含む
住宅・建築物	・増築時：住宅や建築物の建築主。 ・増改築・大規模改修時：住宅・建築物の所有者や管理者。 ・特定住宅（戸建て住宅）：住宅供給事業者（住宅事業建築主）
機械器具	・エネルギーを消費する機械器具の製造および輸入事業者。

YES

事業者単位（企業単位）もしくは、フランチャイズ事業等を行っている。

ちなみに…

「事業者単位」の範囲は法人格単位が基本。よって子会社、関連会社、協力会社、持株会社等は別法人であるため別事業者。またフランチャイズ事業等を行なう事業者の場合、本部と加盟店との間でエネルギーの使用の条件に関する事項として省令で定める内容が記載されている加盟店は「連鎖化事業」としてのエネルギー使用量の算入の対象になる。

NO

届け出不要

NO

YES

本社および全ての工場、支店、営業所、店舗等で使用した年間のエネルギー使用量（燃料・熱・電気）が1500kl以上。

ちなみに… 1年間のエネルギー使用量（1500kl）の一般的な目安例

小売り店舗（のべ床面積）	約3万㎡ 程度
オフィス・事務所（電力使用量）	約600万kWh/年 程度
ホテル（客室）	約300～400室 程度
病院（病床数）	約500～600床 程度
コンビニエンスストア（店舗数）	約30～40店舗 程度
ファーストフード店（店舗数）	約25店舗 程度
ファミリーレストラン（店舗数）	約15店舗 程度

※事業所の立地条件や施設の構成等によってエネルギーの使用量は異なります。

NO

YES

「エネルギー使用状況届出書」は提出済み。

YES

中長期的にみて、年平均1%以上のエネルギー消費原単位の低減に努め、**今年度は11月末日までに**「中長期計画書」および「定期報告書」を提出。

NO

今年度は7月末日までに、本社の所在地を管轄する経済産業局に「エネルギー使用状況届出書」の提出とあわせて「エネルギー管理統括者」および「エネルギー管理企画推進者」を各1名選任する。

身近なところに潜む思わぬ危険「電気火災」

4月から新年度が始まりました。皆様が業務を行なう社内、事業所、店舗、学校、施設等でも入社や入学、異動によりレイアウト変更を行なったのではないのでしょうか。こうした人の入れ替わりやオフィスの配置変更が多いこの時期に起こりがちなのが、【電気火災】です。トラブルにより新年度早々、業務が滞ったり、中断しないためにも、コンセントへの過剰な接続や許容量をオーバーした電気の使用をしていないかを今一度確認しませんか？



！ あらためてCHECK！ 使用できる電気の「許容量」をご存知ですか？

そもそも電線には、電気を流せる最大量（許容電流）が定められ、皆様の建物の種別や用途等により、電力会社との契約で使用できる電力量が決まっています。送られてきた電気は、基本的に「分電盤」によってコントロールされ、各部屋やコンセント等にそれぞれの電力量が割り当てられます。使用電気の許容量がオーバーした場合には、大事故にならないよう、分電盤にある「ブレーカー」が自動的に電気を切ります。このようにお客様の安全を日常的に守るのが分電盤の役目です。ちなみに、ブレーカーが落ちる＝契約電力量が足りないとは単純に判断できません。全体の許容電流や部屋ごとの電力量の配分等を知りたい場合は、電気の専門業者にお問い合わせいただくと安心です。

ブレーカーが落ちる主な原因

■主幹ブレーカーの許容量がオーバー

送られてきた電気は、分電盤の主幹ブレーカーを経由します。各分岐ブレーカーの容量はオーバーしていないものの、各分岐ブレーカーの合計が主幹ブレーカー（契約アンペア）の許容量を上回ってしまった場合、その建物内にある電気設備や機器はすべて止まってしまいます。

■分岐ブレーカーの許容量がオーバー

分電盤にて割り当てられた各部屋の照明器具や、あるいはコンセントにはそれぞれブレーカーが存在します（分岐ブレーカー）。分岐ブレーカーの先にある電気の許容量、つまりコンセントにさした電気機器の電気許容量の合計が分岐ブレーカーに割り当てられている電力量をオーバーすると、主幹ブレーカーの許容量の範囲内でも、分岐ブレーカーが落ちて、つながっていた電気設備や機器は止まってしまいます。

■コンセントの許容量がオーバー

1ヶ所のコンセントの電気許容量の目安は、一般的に15A。コンセントの差込口が多くても15Aが限度です。例えば、電子レンジとコーヒーメーカーを同時に使用するだけで15Aを超え、コンセントの電気許容量をオーバーします。分岐ブレーカーの容量内であるため、ブレーカーは落ちず、つながっている電気機器や設備も止まりません。ただし使い続けると、知らず知らずのうちにコンセントが熱を持って危険です。

！ あらためてCHECK！ 断線や過熱のおそれのある使い方をしていませんか？

レイアウト変更に伴う代表的なトラブル。それは、電気機器を一度に多く使い、配線に許容量以上の大きな電流が流れてしまう【電気の使いすぎ（過負荷）】です。特に新年度の始まりは、人事異動や業務内容の改変で電気設備や機器の新規導入・更新をされた方も多はず。契約電力量を確認せずに許容量以上の電気を使えば、コンセントやコード等から発熱し、発火に至る可能性もあります。一方で、意外と多いトラブルの一つに、机やコピー機・ファックスといったOA機器などの移動や下敷きによるコードの断線・破損があります。断線すれば電気が流れないため気づきませんが、ちょっとした破損の場合でも、使い続ければ過負荷同様、電線を覆う被覆（ゴム状）をとかし、場合によっては火災にもつながりかねません。コードの破損や許容量内の配線状態かを確認しましょう。

電気火災につながる主な状態



！ あらためてCHECK！ 何度もブレーカーが落ちたり、電気設備・機器に不具合はありませんか？

電気の配線部分は、人間でいうところの神経や循環器系にあたる重要な設備です。いったんお客様の業務内容に沿って計画・設計された配線になっていますが、ちょっとしたことでブレーカーが落ちたり、ショートや停電を繰り返す場合には、増えた電気容量を満足させるために容量の大きいブレーカーに変更・増設するなどの追加工事が必要になります。

許容電流の範囲内で、安全に使用するための10のチェック項目

許容電流と分電盤の位置がわかっているか。	コードや電気機器に高温の部分はないか。焦げくさい匂いはないか。
コードが電気機器や机等の下敷き・押し付けによって傷ついていないか。	コードを束ねたり、ねじれたままで使用しないか。
コードに折れ曲がった部分やひび割れはないか。	コンセントが痛んでいないか。
柱や壁などにコードを必要以上に強く留めていないか。	コンセントとプラグの間にほこりがたまっていないか。
コードは許容量をこえるような配線(たこ足配線)になっていないか。	電気機器各種とコンセントプラグが完全に差し込んであるか。

お客様の疑問・不安をズバッと解決!

電気設備のあれこれQ&A



Q 電柱に「カラスの巣 監視中」とありますが、
どういう意味ですか?

A 毎年2月末頃から6月末にかけて、カラスは繁殖期を迎え、高い樹木や電柱等に巣作りを始めます。木の枝や枯れ草、針金の切はし、針金のハンガー等を使って巣作りをするカラスは、毎年同じような場所に巣作りをする性質があります。こうした営巣(えいそう)による停電事故を避けるため、この季節になると電力会社様では、配電線上の営巣監視を行います。発見した場合は取り除くか、そのまま(残置処理)にして監視を続けます。たとえ取り除いても同じような場所に再度巣を作る習性があるため、随時監視が必要です。残置処理の場合は、電線の絶縁処理を防具等によって強化しますが、巣を発見した際には、電力会社様や当社までご相談下さい。

Q SOGとAOGの操作紐は、
なぜ取り替える必要があるのですか?

A SOGとAOGとは、お客様の電気設備に合った電気を引き込むために、電柱(構内第一柱)に取り付けられた「高圧区分開閉器」の種類のことです。電気の流れを「入」「切」する高圧区分開閉器は万が一、お客様の電気設備において地絡事故などが発生した場合、「切」にし、周囲への波及を未然に防止します。こうしたトラブルや定期的な点検等で停電する際には、高圧区分開閉器に取り付けられた【操作紐】を使って「入」「切」を行いません。多くの高圧区分開閉器は屋外に設置されているため、雨風などにさらされて【操作紐】も劣化します。よって【操作紐】が切れてしまうと、電力会社様を呼んで一旦「切」にし、【操作紐】を付け直さなければなりません。あらためて「入」にし、復電するまでには時間がかかるため、スムーズにいち早く復旧するためにも【操作紐】の取り替えをおすすめしています。

当社からのお知らせ

三菱VF-B形VCBの取り替えについてご案内しています。

このたび当社では、屋外に設置された高圧キュービクルに使用されているVF-8B/13B形高圧真空遮断器(VCB)の盤直接取付け仕様品(Rタイプ及びNタイプ)の取り替えをお客様にご連絡しております。こちらのタイプのVCBは、キュービクル内への雨水の浸入や結露、塵埃の付着によって絶縁劣化の可能性があり、最悪の場合は

短絡事故に至るケースもあります。

つきましては、下記の取替該当製品一覧をご参照の上、該当品のお早めのお取り替えをお願い申し上げます。尚、代替のVCBは三菱電機(株)から無償提供されますが、お取替え工事の費用につきましてはお客様ご負担となりますのでご容赦ください。

取替該当製品一覧および形式

■三菱電機株式会社製

VF-8NH-B, VF-8NH-BZ, VF-8RH-B,
VF-8RH-BZ, VF-8NM-B, VF-8NM-BZ,
VF-8RM-B, VF-8RM-BZ, VF-13NH-B,
VF-13NH-BZ, VF-13RH-B, VF-13RH-BZ,
VF-13NM-B, VF-13NM-BZ, VF-13RM-B,
VF-13RM-BZ

■株式会社愛知電機製作所製 (三菱電機OEM製品)

VH-64A, VH-66A, VHM-64A, VHM-66A,
VL-64A, VL-66A, VLM-64A, VLM-66A

お問い合わせについて

専任の電気主任技術者がいるお客様は、下記までお問い合わせください。

《お問い合わせ窓口》

三菱電機(株)受配電システム製作所
開閉器品質管理課
TEL: 0877-24-8035 FAX: 0877-24-8150
※窓口対応日時

月～金曜日(但し、祝日は除く)の9:00～17:00

当社に保安管理をご依頼されているお客様については、スタッフが該当VCBの有無を点検しております。ただし、点検時期の都合上、キュービクル内のVCBをすぐにご確認したいお客様は、お手数ですが当社までご連絡ください。

MSS V3ソフトウェアの使い方について 情報交換できる掲示板「V3フォーラム」を新設しました。

当社では、電気系統保護協調シミュレーションソフトMSS V3を販売しております。このたび3月に「V3フォーラム」というMSS V3ソフトをご利用中のお客様同士が、どのように活用すると、より効率的にソフトウェアが使えるかといった情報交換

ができる掲示板を開設しました。

保安管理のみならずこうしたシステムの開発やコミュニティづくりを通して、多くのお客様の省エネを支えるサービスにも注力してまいります。

3/1(月)に岐阜北ブランチが オープンしました。

岐阜のお客様に電気設備をより安心してご利用いただくため、当ブランチでは郡上市をはじめとする美濃エリアを中心に活動する予定です。今後、岐阜県内に新しい事業所や店舗等の開設予定の際には、お気軽にお問い合わせ下さい。



《お問い合わせ》

TEL:0575-66-0676
岐阜県郡上市八幡町五町37番地1

2010年10月8日(金)に 「電気保安講習会(会費無料)」を 開催致します。

平成22年度の電気保安講習会では、電気の使用が多様化する時代のなかで、より安全に電気設備を使っていたくために、設備がおかれている状況やお悩みに応える講習内容を予定しております。詳細は決まり次第、当社のホームページや営業担当より広報してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

「ありがとう通信」に関する
ご意見や感想はこちらまで
info@kyokuto.co.jp



株式会社極東エレテック

お問い合わせ  **0120-35-3955**

本社 〒468-0056 愛知県名古屋市天白区島田3-608-1
TEL: 052-804-0480 FAX: 052-804-0483

東京支社 〒102-0083 東京都千代田区麹町1-6-9 DIK 麹町ビル
TEL: 03-3263-3661 FAX: 03-3263-3662

九州支社 〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-10-23 新幹線ビル1号館
TEL: 092-461-2312 FAX: 092-461-2314

岡崎サービスセンター 〒444-0871 愛知県岡崎市大西2-15-21
TEL: 0564-65-3946 FAX: 0564-65-3956

岐阜サービスセンター 〒509-7122 岐阜県恵那市武並町竹折字上新田267-29
TEL: 0573-28-2221 FAX: 0573-28-2776

川崎サービスセンター 〒210-0006 神奈川県川崎市川崎区砂子1-1-14 JTB川崎ビル8F
TEL: 044-223-1138 FAX: 044-222-1033

豊橋ブランチ 三重ブランチ 静岡ブランチ 三ヶ日ブランチ 高山ブランチ

当社ホームページ●最新情報を更新中! ぜひご覧ください。

<http://www.kyokuto.co.jp>

